

題名：後発医薬品（以下GE）不具合事例報告の検討

ーより良いGEの普及に向けてー

発表者：日暮里店 大藤容子

《発表要旨》

**【目的】**

平成18年にGE使用促進策に対応するためGE委員会が設置され、主な活動として、GE選定作業、不具合メリット事例等の情報収集、情報の評価等を行ってきました。

不具合事例の情報収集については、現場と患者様により良いGEをお届けするために、GE変更後の服用中止又は先発品に戻った事例の情報を収集し、解析・検証後、推奨品の変更を含め現場へのフィードバックを行っております。

その活動の中から、推奨GEの検討を行った事例について報告させていただきます。

**【方法】**

剥がれ易いという不具合報告が散見されたケトプロフェンテープと噴霧回数が規定回数に満たないという報告を受けたフルチカゾン点鼻液について、比較検証し、報告内容の検討を行いました。また、メーカーより得た情報も合わせて精査しました。

その結果より、推奨GEを見直し、GE通信等による情報のフィードバックやGEメーカーへの働きかけを行いました。

**【結果】**

検証後、推奨品の追加、現場へ結果のフィードバック等により、ケトプロフェンテープの不具合報告件数は減少しました。

フルチカゾン点鼻液では噴霧回数が規定回数に満たなかった一部のメーカーにおいて、薬液量が追加されることで製品の改善が見られました。

**【考察】**

今回報告させていただいた活動は、皆様からの情報提供により行う事が出来ました。

今後も皆様よりいただいた情報を検討、フィードバックしていくことで、安心してGEを使用することが出来る環境を作り、患者様の満足度の向上にも繋がるようにしていきたいと考えております。今後ご協力の程、よろしく願いいたします。